

# 日本史籍講読4－Ⅳ

科目ナンバリング JPH-408  
選択必修 2単位

山本 英貴

## 1. 授業の概要(ねらい)

春期に引き続き、戦国大名が定めた分国法、豊臣政権・江戸幕府が出した有名な法令を読み進めていく。ただし、受講生から要望があれば法令ではなく武士や百姓の日記、「くずし字」で書かれた史料などを取り上げる。

## 2. 授業の到達目標

辞書などを参考に史料を正確に現代語訳できるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

報告および学期末テスト

## 4. 教科書・参考文献

## 5. 準備学修の内容

受講生は報告担当時、史料の書き下し文および語句・人名を調べたレジュメを作成すること。

## 6. その他履修上の注意事項

学期末テストは受講生作成のレジュメをもとに実施する。他の受講生にも関わることであり、報告担当時はレジュメをしっかりと作り込むこと。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 本授業の説明・輪読史料の選定
- 【第2回】 輪読史料の解説・報告者の選定・史料の輪読
- 【第3回】 史料の輪読
- 【第4回】 受講生の報告【一巡目】①
- 【第5回】 受講生の報告【一巡目】②
- 【第6回】 受講生の報告【一巡目】③
- 【第7回】 受講生の報告【一巡目】④
- 【第8回】 受講生の報告【一巡目】⑤
- 【第9回】 確認テストとまとめ
- 【第10回】 受講生の報告【二巡目】①
- 【第11回】 受講生の報告【二巡目】②
- 【第12回】 受講生の報告【二巡目】③
- 【第13回】 受講生の報告【二巡目】④
- 【第14回】 受講生の報告【二巡目】⑤
- 【第15回】 学期末テストとまとめ